

ふれあいひろば

第31号

2020年3月17日発行 発行者 四中地区市民委員会 文化広報部

四中地区：人口 23,313 人 男 11,482 人 女 11,831 人 世帯数 10,268 世帯 R2.1.1 現在



公民館まつりオープニングの小松三夜ばやし



去る十一月三日(日)、第38回四中地区公民館まつりが開催されました。小松町によるオープニングの小松三夜ばやし演奏、そして開会式、式終了後各会場にて一斉に開始する。広場では、スポーツコーナー、各種の模擬店、また一階では展示コーナーが、二階集会室ではカラオケ・演芸大会といずれのコーナーも各専門部員を中心に携わっていただきました。来客数も年々増加傾向にあり、今年も多くのお客様を迎え、買い物を楽しむ人、展示物を熱心に鑑賞する人、バタールゴルフに挑戦する子供達、カラオケ・演芸大会では歌に耳を傾け口ずさむ人、それぞれが楽しみ満足し、そして多くの人との出会いや触れ合いが見られ、有意義な一日を過ごされた事と思います。終りに、公民館まつりのために準備、企画運営にご尽力いただきました、実行委員会の皆様に深く感謝申し上げます。

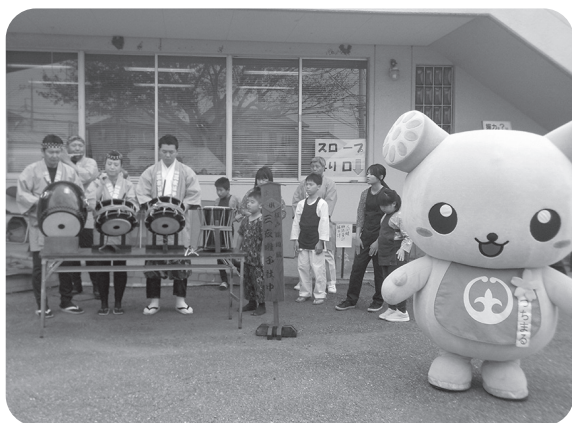
実行委員会に感謝



四中地区市民委員会
委員長

梅 澤 義 昭

ご挨拶



小松三夜ばやしの披露

令和元年度

第38回四中地区公民館まつり

第38回四中地区公民館まつり（令和元年11月1日～3日までの3日間）が行われ、同期間中、1階会議室・学習室・図書室には、同好会や社会婦人学級の水彩画・鉛筆画・絵手紙・写真・手芸作品等の展示、また、ロビーには小・中学生の習字・絵画等の展示が行われました。

最終日には、カラオケ・演芸大会のほか、模擬店の販売・ゲーム・バザー・お楽しみ抽選会等多数の催しが行われ、また『つちまる』が来場し、まつりに花を添え大盛況のうちに終わりました。



パターゴルフ、ナイスショット！



盛況だった模擬店



おりがみ教室の様子



練習の成果♪



衣装も素敵！



素敵な歌声♪



大人気つちまる君！



てまりの展示



伝統の技（獅子頭）

ニューイヤーコンサート

平成から令和に年号が変わり初めての文化広報部主催による第13回ニューイヤーコンサートが、1月12日に、集会室にて開催されました。今回も歌あり踊りありのコンサートに沢山のお客様が拍手して楽しめました。

今年は5組の皆様に来ていただきました。

まずは霞ヶ岡の仲良し仲間で結成し、令和最初の土浦七夕踊りで優勝したニュースター連で楽しくスタートしました。2番目は学童保育指導員を経て、6年前に結成した女性1名、男性2名のいちご一江と仲間達による演奏と歌を楽しみました。3番目は寿ファミリーによる演歌・ポップス等レッスンをしている趣味を持っている4名での歌と踊りを堪能。4番目は和ツカサ&アキのお2

人、キャッチフレーズは歌って踊れるパーマ屋さんです。歌にダンスに華やかなステージでした。ラストは、かすみがうら市出身の2010年から、津軽おんな節を歌う演歌歌手の鈴木あき子さんの熱唱にてステージショーがすべて終了しました。

最後は、出演者の皆さんで「バラが咲いた」を歌いニューイヤーコンサートが楽しく終了しました。



和ツカサ&アキ



ニュースター連



寿ファミリー



鈴木あき子さん



いちご一江と仲間たち

指揮者台の貸し出し

お知らせ

日頃、集会室や視聴覚室をご利用されて演奏の練習をされている音楽関連の同好会等に、ニューイヤーコンサートで使用しました指揮者台を、ご要望があればお貸し致しますので、事務局までお申し付け下さい。

市の絵画作品

コンクール入賞者

令和元年度「市の木・市の花・市の鳥」絵画作品コンクール(主催：土浦市まちづくり市民会議)の表彰式が、令和元年10月12日、土浦市市役所会議室で開催され、四中地区からの小・中学生の受賞者は、次の通り。

(敬称略)

◆優秀賞

〔下高津小〕

白井菜々美(6年)

〔第二小〕

佐藤夏音(6年)、菊地玲杏(4年)、吉田琴音(2年)、新井葉月(1年)、武田侑真(1年)

〔東小〕

川野邊あい(5年)

◆優良賞

〔土浦第四中学校〕

川角かおり(9年)、関根叶彩(8年)、川野邊愛都(7年)

〔下高津小〕

濱村聖空(6年)、小室南奈(3年)、石川愛梨(3年)、平山凌大(1年)

〔第二小〕

廣瀬結衣(4年)

〔東小〕

枝川 風(3年)

専門部だより

・年間活動報告・

福祉部

副部長 菱沼 喜夫

本年度も地区長の協力のもと部員32名一丸となり、計画通り福祉部活動を実施して参りました。8月に飛羽ノ園納涼祭のお手伝い、9月の健康教室、そして11月に最大のイベント公民館まつりで、受付、焼そば、飲料、つくし作業所等のパンや作品の販売を担当しました。12月に飛羽ノ園での老後の勉強会、3月に健康料理教室とスムーズに活動出来ましたのは部員多数参加協力の賜と感謝しています。

今後も福祉部員として自覚を持って楽しく活動していこうと思います。

安全部

部長 藤田 茂

今年度の主な事業は、9月に救命救急講習を行い、心肺蘇生法・止血法・AEDの使用手順を土浦消防署の方に指導していただきました。

1月には、東京消防庁本所防災館にて地震・煙・水害・暴風雨の防災

体験を行いました。

全体事業としては、「公民館まつり」での駐車場の整理を行いました。部員の皆様のご協力のもと、いずれの事業も無事終了いたしました。来年度も、よろしくお願いいたします。

スポーツ健康部

副部長 樋口 洋一

今年度は、前年度より女性の部員数が増え、打ち合わせや活動が活発となりました。事業は、例年通りの部員対象の二つの事業と、全体の公民館まつりと歩く会の二つの事業の他に、地区内より参加者を募って行ったハイキングの五つの事業を行いました。



2月に開催予定でした歩く会は、雨天のため中止となりました。

福祉部と共催した事業は、我が部員が講師となり、「健康教室」を開き、より一層盛り上がりました。そして、ハイキングコースは、加波山より雨引山の雨引観音まででしたが、参加者が昨年より倍の人数が集まり、賑

やかになりました。次年度も、こうした地区内の事業のような楽しい事業を企画したいと思います。

環境部

部員 菅原 好美

令和元年度・環境部は、ごみの減量対策や地域環境美化に関する事業の開催、実施しました。5月、四地区公民館の花壇花植えを行い、9月、移動学習は国立科学博物館・筑波実験植物園を散策、雪印メグミルク阿見工場を見学しました。11月、公民館まつりでは、アクリルたわし・リサイクルバザー。毎年、子ども達が興味津々のアクリルたわしは、洗剤を使わずに食器洗いやシンク磨き、お風呂掃除に使えて、環境に優しいです。出前講座「ゴミの有料化から一年経過して」を開催しました。来年度も宜しくお願い致します。

文化広報部

副部長 海老澤賢治

今年度も当部は、事業の一つである広報紙を年2回（10月・3月）、公民館運営ならびに各種事業の記録および地区内情報を地域住民に伝えることを使命として発行しました。

また、もう一つの事業である1月

恒例のニューイヤークンサートは、オープニングに土浦七夕キラまつりの踊りコンテストで優勝した、霞ヶ岡のニュースター連によるカップパ踊りで幕開け、5団体・個人演技・演奏の後、「バラが咲いた」を出演者と来場者が一緒になって歌いました。

次に全体事業として、11月に開催された公民館まつりではカラオケ・芸能大会の進行を担当し、また会場の壁際には生け花が飾られるなど、盛況に終えることが出来ました。

青少年育成部

部員 大塚奈津子

青少年育成部は、「チャレンジクラブ」の子供達と一緒に体験することとで、充実した時間を過ごすことができます。「あいさつ・声かけ運動」は、人間関係が豊かになり、思いやりのある言葉を掛ける大切さを感じました。「公民館まつり」では、コロッケと、本年度は、ポップコーンも販売しました。訪れた人は、思い思いの時間を過ごされたと思います。

今後も地域交流の場として、コミュニケーションづくりのお手伝いできればと思います。

後期公民館講座

①はじめてのかな文字書道

かな文字書道に基礎から挑戦

②やさしい着付け教室（前結び）

前結びで着付けをマスター

③スッキリ！顔のヨガ （マイナス10歳顔）

顔と簡単な体の体操を合わせて全身スッキリ

④秋の寄せ植え教室

季節の花でクリスマスやお正月の寄せ植えが完成

⑤げんき太極拳Ⅱ

大人気の太極拳。みんなで楽しく体を動かして健康アップ

⑥かんたん本場のイタリア料理教室

本場イタリアの家庭料理とクリスマス料理を堪能



季節の便りを出してみようかな…。



寄せ植えて華やかに。気分もUP↑



着物姿にうっとり♡



心も身体も健康第一！



顔ヨガで若返り



今年のクリスマスはイタリアンでおもてなし

新年度公民館講座は4月に募集開始です！たくさんのご応募お待ちしております！

チャレンジクラブ

チャレンジクラブ年間報告

（指導員）佐野 隆之

令和元年度四中地区チャレンジクラブ開講式を5月11日に開催しました。開講式は、梅澤市民委員会委員長、青少年育成部の飯田部長よりご挨拶を頂き、スタートしました。

6月 鉄道の原理・仕組みと最新技術について体験的にチャレンジ

7月 国体炬火イベント（マイギリ方式による火おこし体験）

8月 県民の森水郷で森林博士になろう

9月 座禅にチャレンジ・静かな気持ちでプラネタリウム見学

10月 親子で防災食作りにチャレンジ（土浦市青少年の家）

11月 公民館まつりで販売体験

12月 おもしろ理科実験の体験

1月 楽しいボクシングエクササイズ体験

2月 肉まんづくりと閉講式

一年間の活動を通して一人ひとりのチャレンジクラブ員の皆さんが大きく成長できたと思います。「友達と仲良くなれてよかった」「できないことができるようになった。」などの声がたくさん聞かれました。青少年育成部の皆様方のサポートのおかげです。ありがとうございました。

チャレンジクラブに参加して

下高津小学校

6年 細田 胡桃

私は、3年間チャレンジクラブに参加して、楽しかった思い出がたくさんあります。その中でも特に心に残ったことは、さいたま市にある鉄道博物館に行ったことです。私が生まれる前に走っていた、電車や新幹線などが展示されていて、車内の様子が今の電車と全然ちがうことが印象的でした。

そのほかにも、座禅体験や災害食づくりなど、ふだん経験しないようなことをチャレンジクラブでたくさん学ぶことができました。すこしでも興味があるようでしたら、ぜひチャレンジしてほしいと思います。

トピックス

消防団第22分団が、 県南北部ポンプ車 操法大会で優勝

分団長 宮内 英夫

消防団の訓練の一つに火災現場を想定し、迅速かつ的確に消火活動を行うための「ポンプ車操法訓練」があり、この消火活動に係る一連の動作を競うための競技大会が全国で行われています。

私たちは、今年度の土浦市大会で昨年に引き続き優勝し、上位大会である茨城県南北部ポンプ車操法大会（10月21日つくば市）に市の代表として出場。結果初の優勝を果たすことができました。

この大会に出場するにあたり地域の皆様のご支援を賜り、最良の環境をもって、大会に臨めたことがこの結果につながったものと感謝申し上げます。

今後とも地域の防災・減災のために、

ここで得た知識経験を生かし活動してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



土浦第二小学校合唱団が、 全日本合唱コンクール 全国大会 銀賞受賞



土浦第二小学校合唱団は昨年夏、NHK全国学校音楽コンクール（Nコン）茨城大会並びに、全日本合唱コンクール茨城大会にて金賞を受賞されました。県代表校として出場した結果は、Nコン（関東甲信越大会へ出場）では奨励賞を、さらに全日本合唱コンクール（全国大会出場）で銀賞をそれぞれ受賞されました。

土浦第二小学校 井原富美江

今年度は、全日本合唱コンクール小学校の部全国大会での銀賞受賞をはじめ、NHKコンクール関東甲信越大会での奨励賞など多くのコンクールで成績を残すことができました。もちろん、子どもたちの努力があつての結果ですが、子どもたちを支えてくださった保護者、PTAや地域の皆様、そして卒業生の応援があつたからこそ感謝いたしております。

最近、高齢者が自動車運転中にペダルの踏み間違いや運転操作誤りによって暴走事故等が、増大しつつあります。そこで高齢者の皆さん、80歳〜90歳台へと年齢を重ねるにつれ、脳の判断能力や運転動作等が低下して参ります。

高齢者の 自動車運転 事故予防



これにより悲惨な交通事故を引き起こされており、運転者および事故被害者が尊い命を亡くされております。そのような交通事故の当事者とならないためにも、そしてご自身の命を亡くさないために、もう一度ご家族と話し合つて運転免許証を返納されることをお勧めいたします。

（土浦地区交通安全協会

桜南分会長 中島敏明）

事務局より

当公民館で採火した炬火、四中地区の火（前号掲載）は、昨年8月3日、うらら広場で、土浦の火として8地区からの炬火の集火式が行われた後、炬火のために用いられたトーチをはじめとする道具一式を、採火式・集火式の写真と共に、10月下旬までロビーに展示しました。



編集後記

各種行事、トピックスの記事内容の選択やレイアウトなどに創意工夫を重ね「ふれあいひろば」第31号が無事出来あがりました。今後も充実した広報紙として発行を続けていきたいと思っておりますので、何かお気づきの点がございましたらご意見をお寄せください。（飯田）